



ものづくり広報

令和3年度 鈴鹿市ものづくり企業交流会の開催のお知らせ

市では、市内中小製造企業が有する優れた技術や製品について展示PRすることで、企業同士の交流や親睦を深め、併せてマッチングの機会を創出することを目的に、「鈴鹿市ものづくり企業交流会」を開催します。12回目を迎える今回も鈴鹿ハンターを会場とすることで、企業関係者だけではなく、広く市民の皆様にもPRを図ります。

日時 令和4年1月23日(日) 10時~16時

ところ 鈴鹿ハンターショッピングセンター1階センターコート、サブコート、多目的広場、2階大催事場、屋外弁天広場

主な内容 **○企業展示会** 自社の「強み」を広く発信することで、鈴鹿のものづくりの「魅力」をアピールします。企業同士が交流しやすいようセンターコートを囲むようにブースを配置する予定です。

○展示企業による自社PRタイム 1社3分間で自社の紹介を行い、市民へのPR及び参加企業同士のマッチングにつなげます。

○鈴鹿少年少女発明クラブ 鈴鹿少年少女発明クラブで活動する小学生が、1年間の活動の集大成として自作の車を持ち寄り輪ゴムグランプリに参加します。また、普段のカリキュラムで製作したキュートロボを用いてキュートロボ相撲を開催します。

○高校生を対象にした企業紹介 センターコート展示企業11社を対象に高校生に対して、企業紹介を行います。高校生の採用を考えているものづくり企業が自社の特長や魅力を紹介することで、知名度の向上を図ります。

○企業体験コーナー 屋内では実施が困難な大きな製品や音が出るような製品を来場者に体験してもらうことで、企業の製品・技術を知っていただく機会を提供します。また、燃料電池自動車(CLARITY FUEL CELL)を展示する予定です。



▲昨年の開会式の様子
▼今年度のセンターコートレイアウト図



▲昨年の企業展示会の様子

令和3年度 鈴鹿市ものづくり企業交流会 出展企業募集

出展料 無料 **募集ブース数** 27社(先着順)

募集要件 市内に本社または主たる事業所を有する中小製造企業者であること

申込み締め切り 令和3年10月29日(金)

申し込み方法 下記申込先に直接持参・FAX・郵送にて申し込んでください。

申込先 〒513-8701 鈴鹿市神戸1丁目18-18(別館第三 2階)

ものづくり産業支援センター TEL 059-382-7011 FAX:059-384-0868

※今後の新型コロナウイルス感染対策の動向次第で、中止の可能性もございますので、あらかじめご了承ください。

令和3年度 マネジメント研修受講者を募集します

マネジメント研修では、日常管理（目標ありきの仕事）、問題解決（再発防止とQCD体質向上）のノウハウを学び、従業員から信頼される管理職としての知識を身に付けます。

対象 市内中小製造企業の管理職またはそれに準ずる方（全4回の研修に参加できる方）

とき 10月13日（水）、20日（水）、27日（水）、11月10日（水）

予備日 11月17日（水）9時～16時30分（最終日は15時まで）

ところ ものづくり産業支援センター会議室（市役所別館第32階）

定員 8人（先着順） **参加料** 無料

内容 会社の利益と貢献、日常管理と問題・課題解決、あるべき姿、コンプライアンス、グループ活動、他企業訪問など

申込み 9月17日（金）までに、産業政策課ものづくり産業支援センターへ



▲過去のマネジメント研修の様子

※今後の新型コロナウイルス感染対策の動向次第で、中止の可能性もございますので、あらかじめご了承ください。

新社長紹介：東海醸造株式会社

東海醸造株式会社は江戸時代よりスギ桶仕込みの天然醸造という伝統製法を300年以上継承してきました。国産大豆を木桶で三年半以上天然醸造させ、木桶の底から滴り落ちる搾りや加熱をしないたまり醤油や、味噌漉しや加熱をしない自然な味噌などを製造している会社です。

・社長になったきっかけを教えてください——

東海醸造株式会社は先々代社長である父が30年以上前に事業継承した会社です。その後、先代社長である母が継ぎ、25年間社長として経営してきました。私も先代社長を助けるため、20年ほど前から会社を手伝ってきました。昨年5月先代社長が急逝し、社長を引き継ぐことになりました。この一年間は社長として手探りの中、従業員に支えてもらいながらなんとかやってきました。

・新しく社長になって、今後やりたいことはありますか——

弊社は業務用に販売している商品が多いため、一般消費者に知名度が低いと感じています。知名度上げるため、JAや道の駅などの地産地消コーナーに商品を置いてもらったり、通販での販売も行っています。今後は一般消費者向けの販売にも力を入れて知名度を上げ、たくさんの方に東海醸造の伝統の味を知って頂きたいです。

・先代社長から言われていたことはありますか——

先代社長はどちらかと言うと蔵で腰を据えているタイプで、表には工場長に出てもらい社長は陰で会社を支える縁の下の力持ち的な存在でした。日頃から「どんなに大変でも支払いは滞りなくする」と教えられてきました。今後も先代社長を見習い、伝統の製法を守っていきたいと思います。

代表取締役 内山 美江 社長

住所 鈴鹿市西玉垣町1454

TEL：059-382-0001

FAX：059-382-5135

業務内容 味噌、醤油製造販売

